

2006年3月期 決算説明会

平成18年5月18日
NTN株式会社

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

本日のスケジュール

- ・「飛躍21」2年目の成果と今後の戦略

代表取締役社長 鈴木泰信

- ・2006年3月期決算と

2007年3月期見通し(連結)

専務取締役 近藤達生

- ・質疑

「飛躍21」2年目の成果と 今後の戦略

平成18年5月18日

NTN株式会社

代表取締役社長 鈴木泰信

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

目次-

中期経営計画「飛躍21」の進捗について

1. 「飛躍21」2年目の成果
2. 2007年3月期(最終年度)は仕上げの年
3. 株主価値の向上(ひと・もの造り)

今期以降の事業戦略

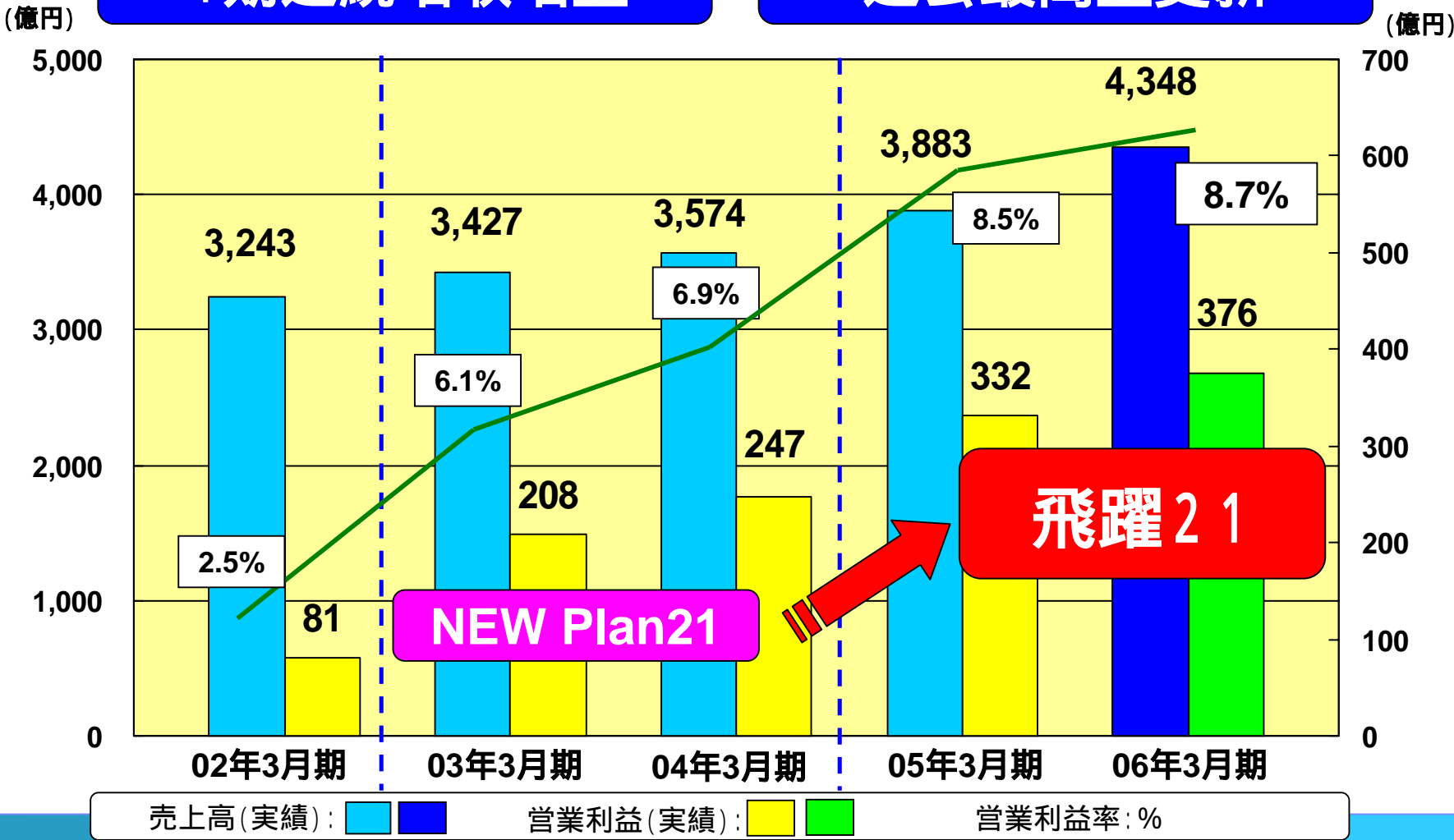
1. 軸受事業
2. 等速ジョイント事業
3. アクスルベアリング事業
4. 新中期経営計画

【中期経営計画「飛躍21」の進捗について】

1. 「飛躍21」2年目の成果

4期連続増収増益

過去最高益更新

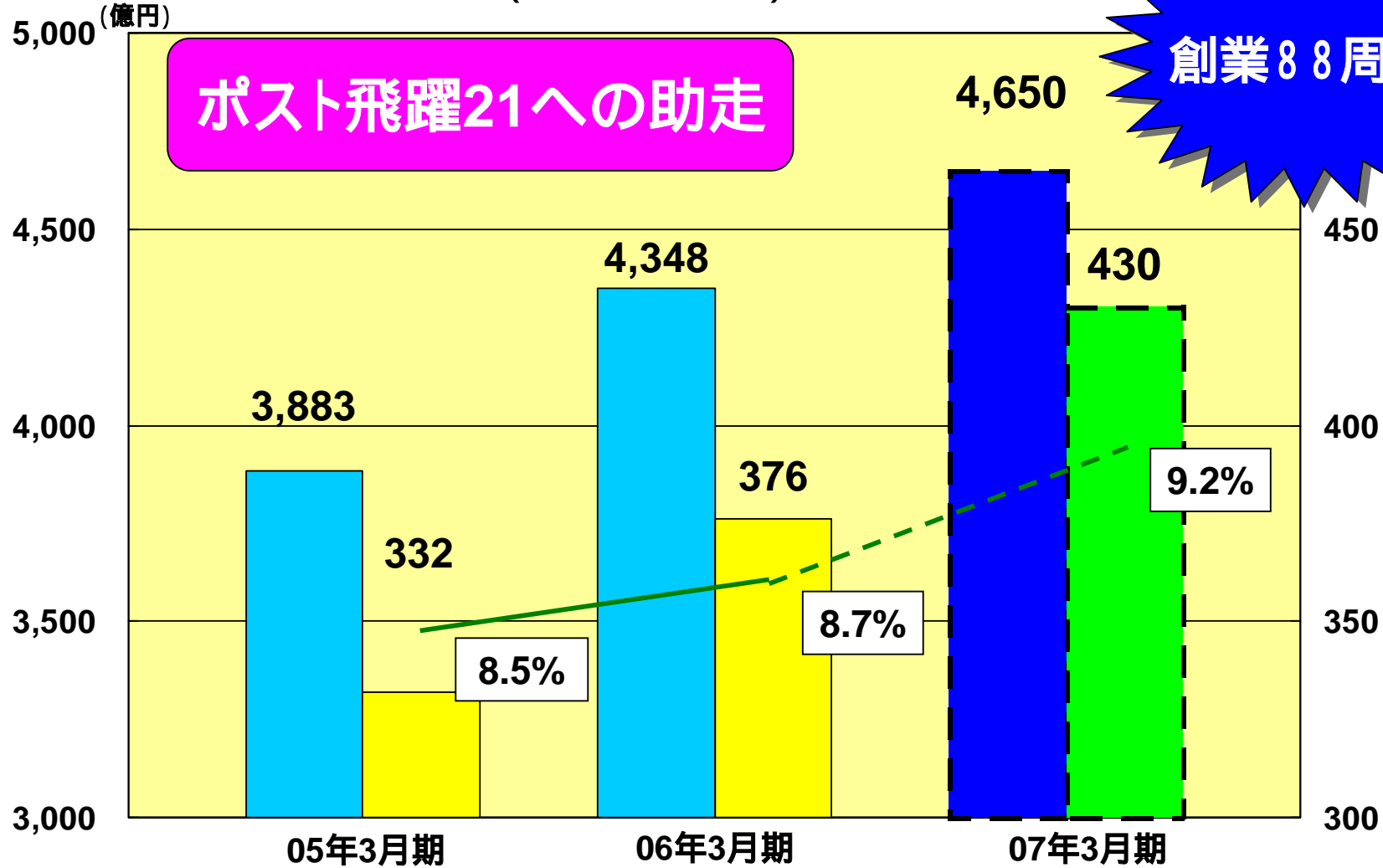


【中期経営計画「飛躍21」の進捗について】

2007年3月期(最終年度)は仕上げの年



ポスト飛躍21への助走



売上高: 実績 (青) 見通し (黄) 営業利益: 実績 (黄) 見通し (緑) 営業利益率: %

為替レート: 実績は実勢レート、見通しはUS\$=110円、EURO=135円

3. 株主価値の向上



株主価値の向上

時価総額
5000億円

増配の実施

NTNブランドの向上

更なる品質向上

ひと・もの造り革命

【今期以降の事業戦略】

1. 軸受事業

日本

品質とコスト競争力強化

(1) 需要増対応

- ・大形軸受・精密軸受
- ・テーパローラベアリング

(2) 世界一のローラ品質の確立

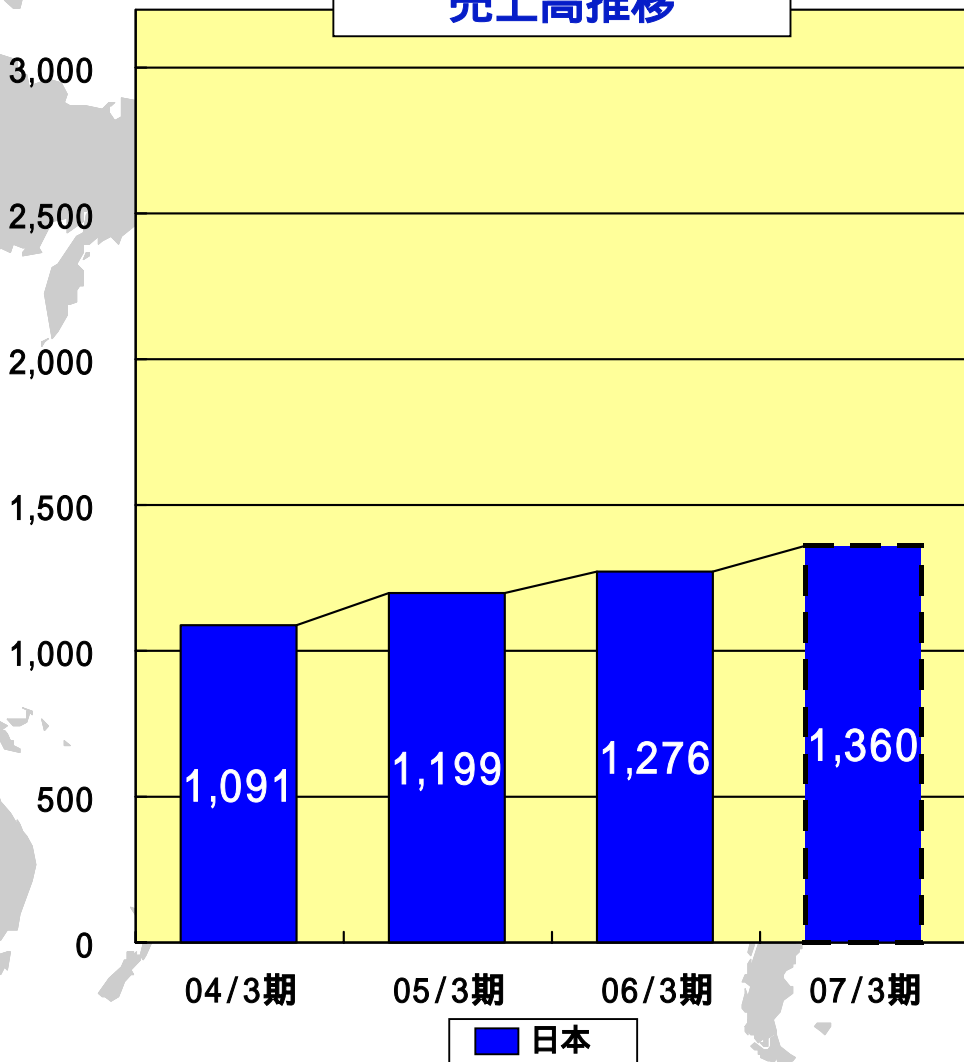
- ・(株)NTN上伊那製作所設立

NTN上伊那製作所(長野)



(億円)

売上高推移



【今期以降の事業戦略】

1. 軸受事業

北米

需要増加に対する生産体制の整備

建機向け需要増

自動車向けテーパ需要増

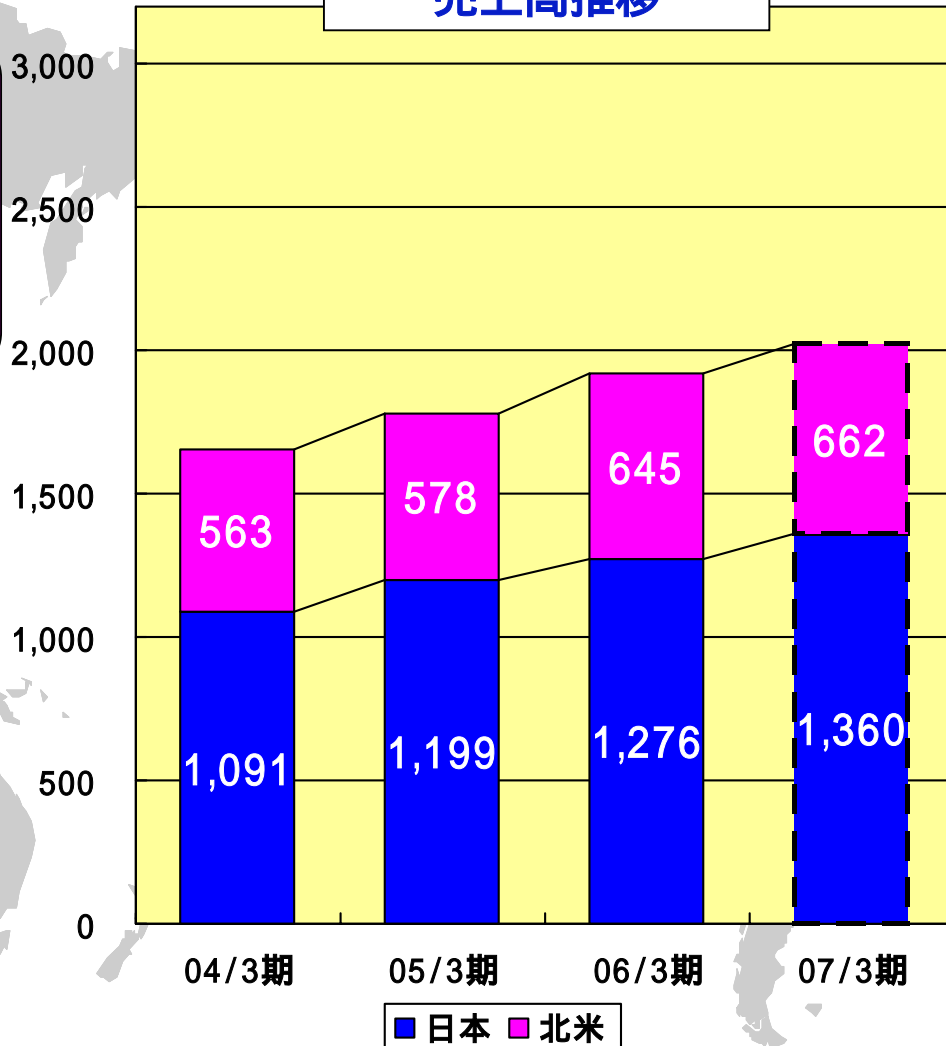
アクスル需要増と増量対応



建設機械向けベアリング

(億円)

売上高推移



【今期以降の事業戦略】

1. 軸受事業

欧州

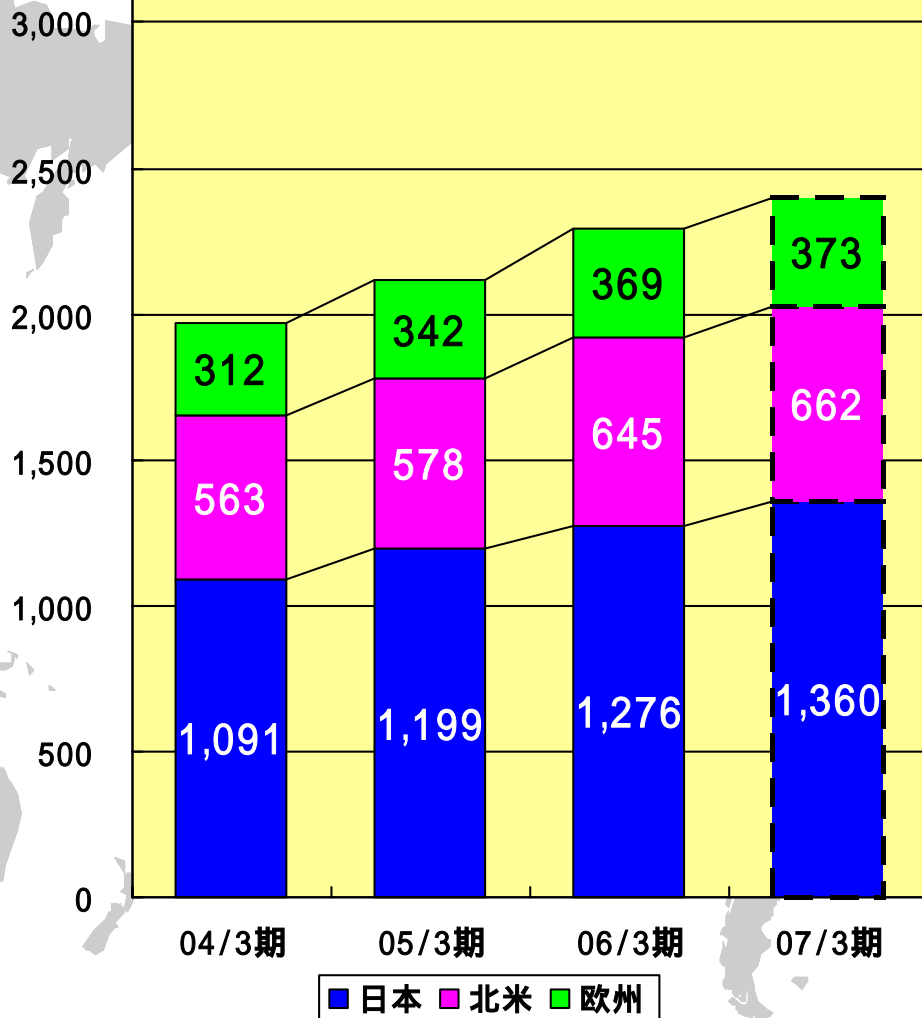
風力発電向け大形軸受拡販
 自動車向け拡販

ドイツ工場



(億円)

売上高推移



【今期以降の事業戦略】

1. 軸受事業

アジア他

流体動圧軸受事業の拡大

- ・3.5インチ用HDD需要拡大への対応
- ・最適地生産によるコスト競争力強化

NTN日本電産(タイ)

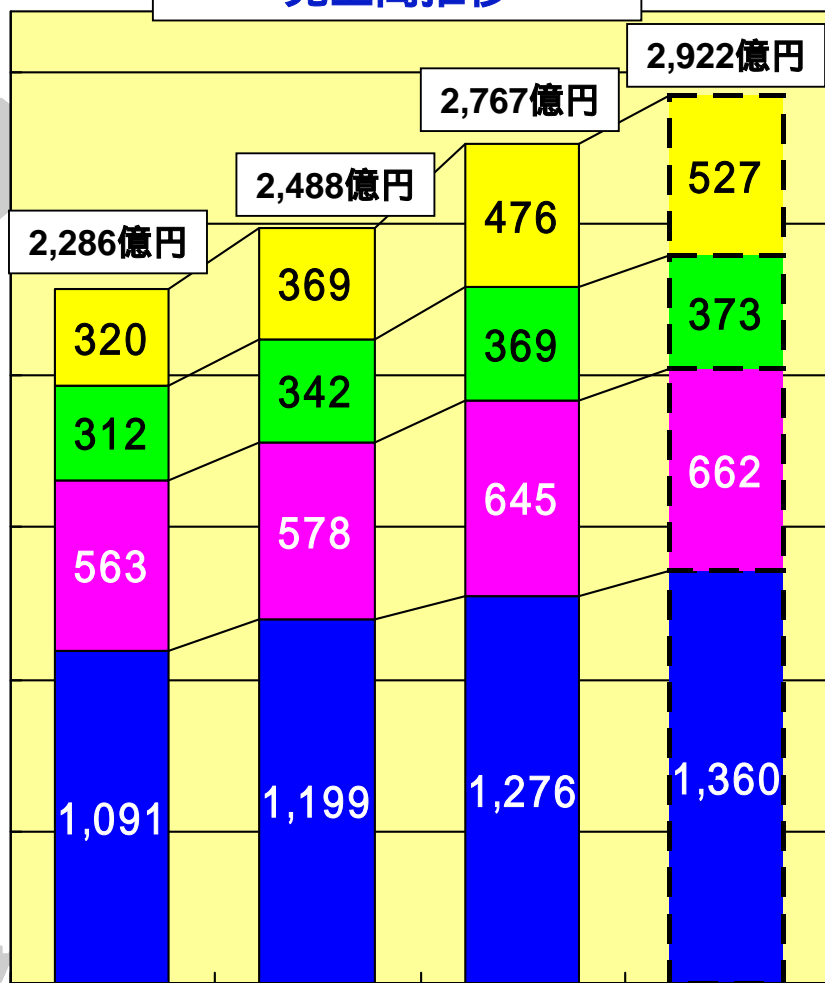


HDD用流体動圧軸受

(億円)

3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0

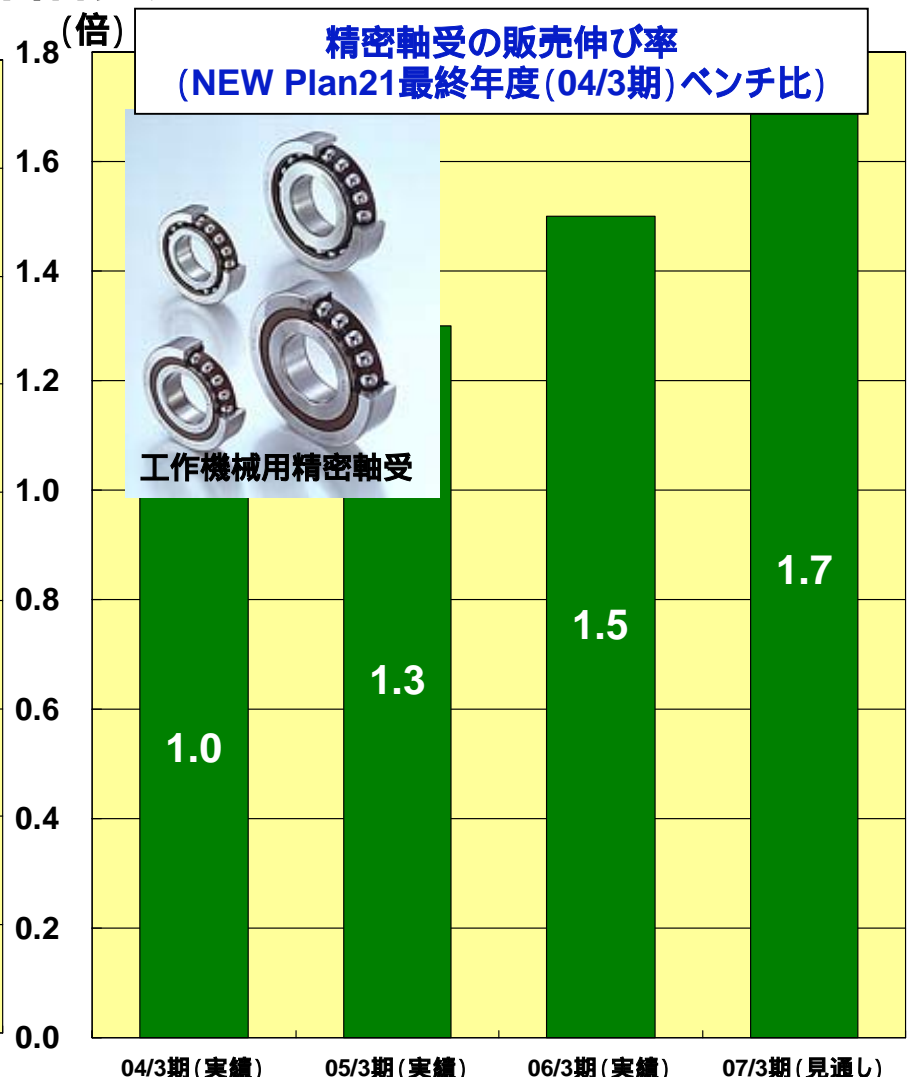
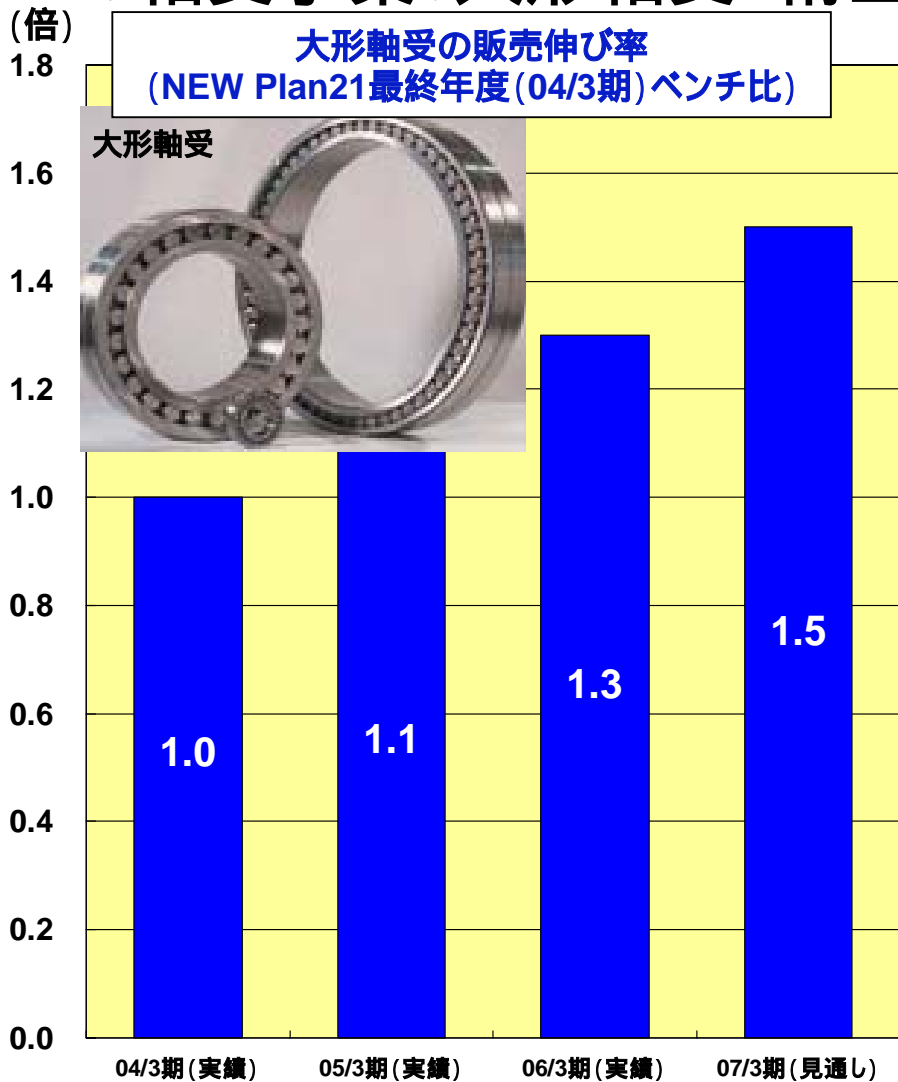
売上高推移



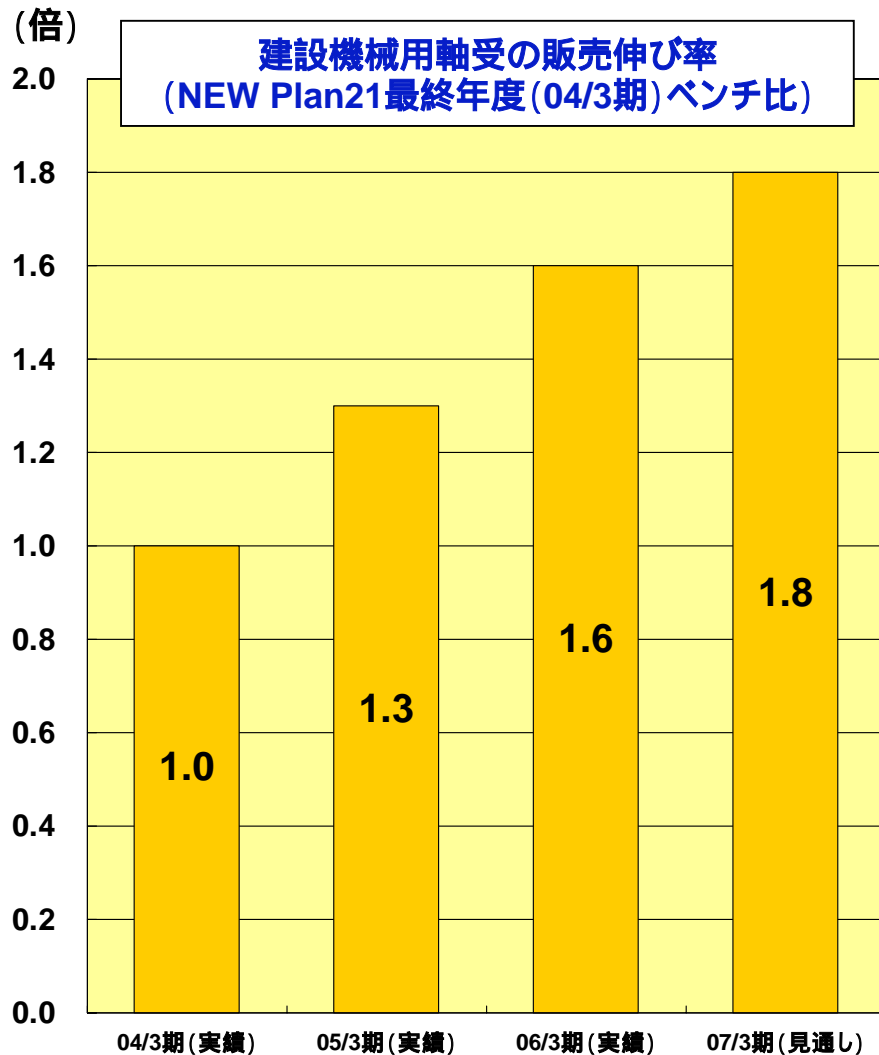
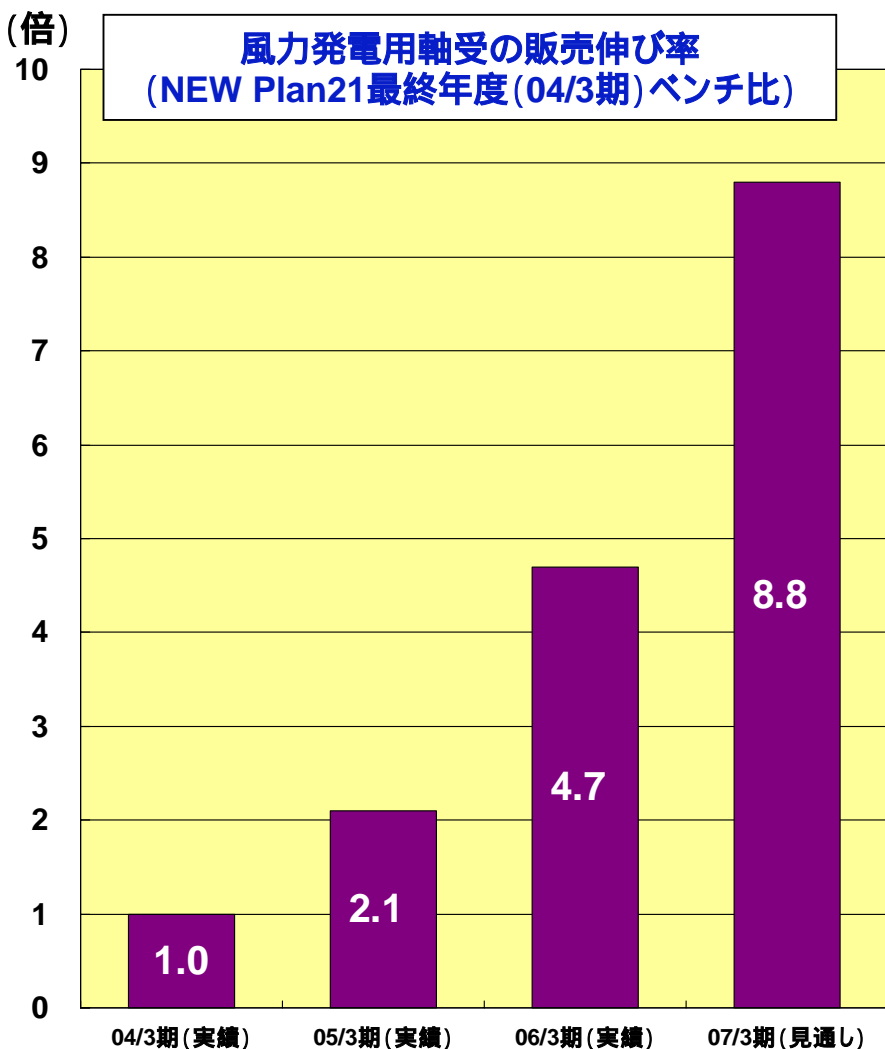
■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州 ■ アジア他

【今期以降の事業戦略】

1. 軸受事業：大形軸受・精密軸受

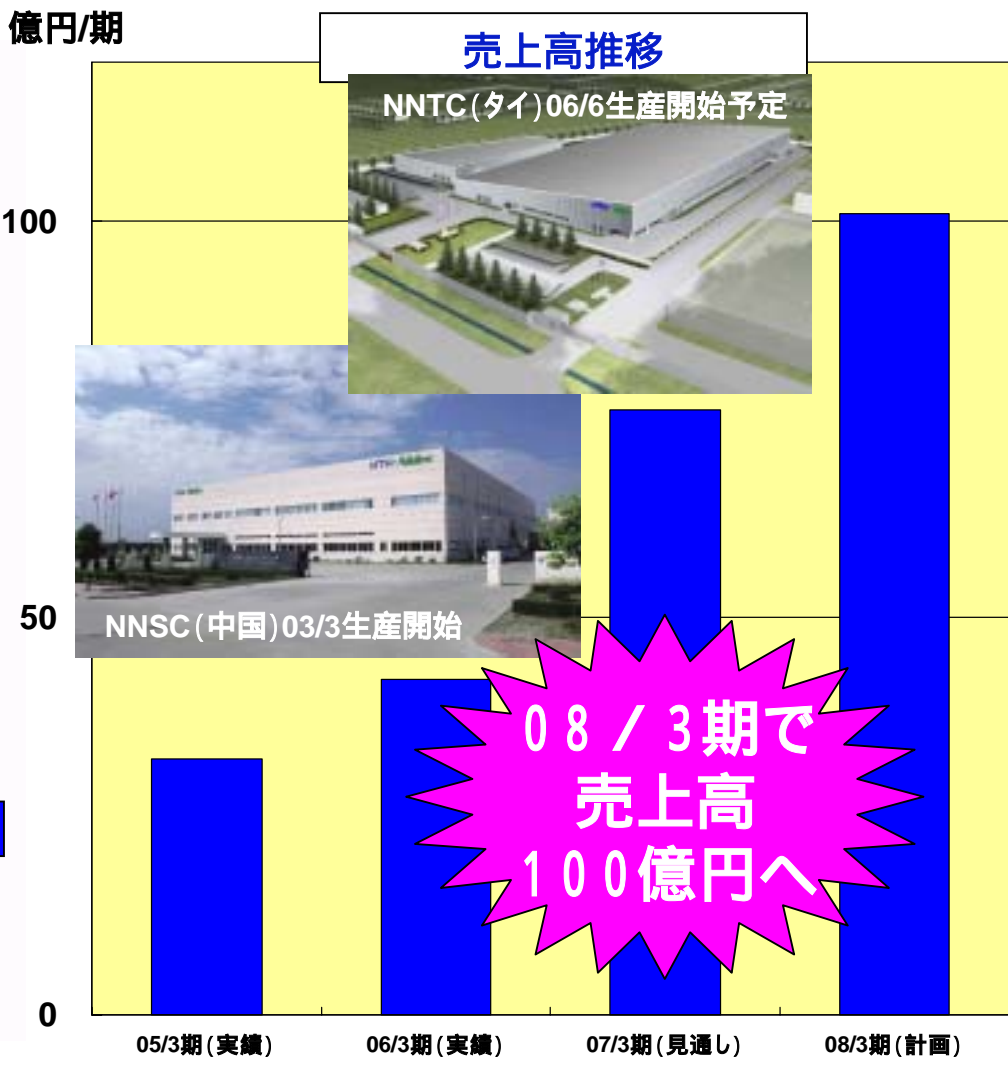
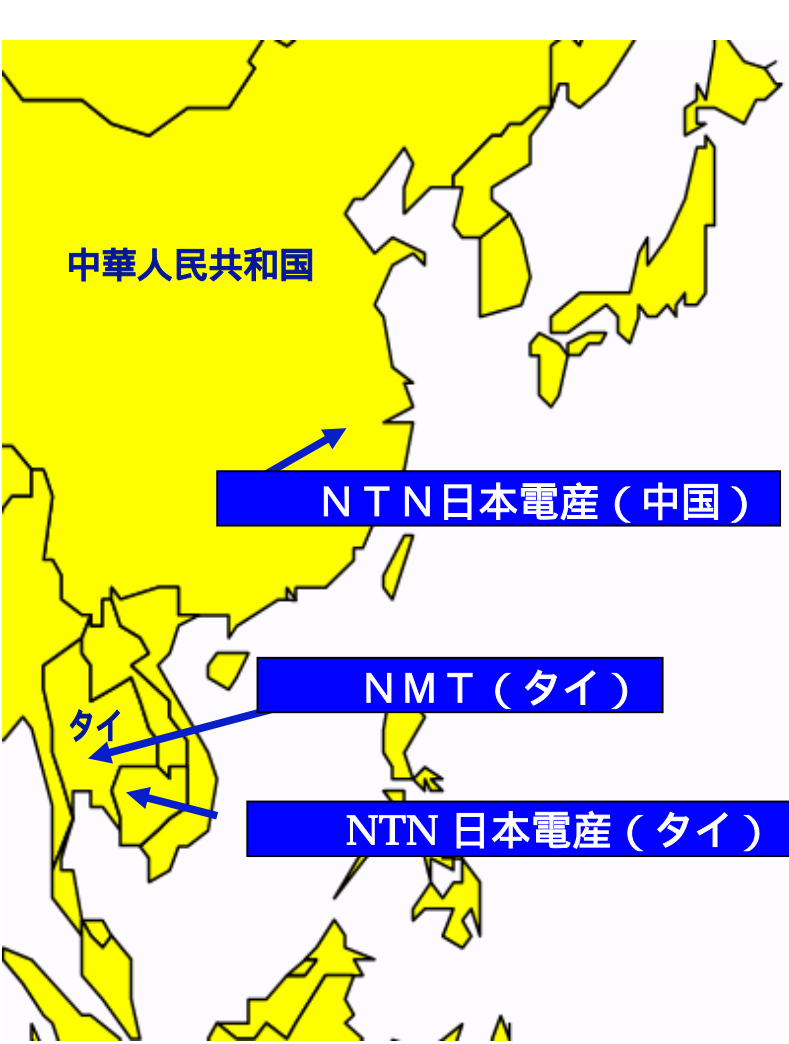


1. 軸受事業：風力発電向け・建設機械向け



【今期以降の事業戦略】

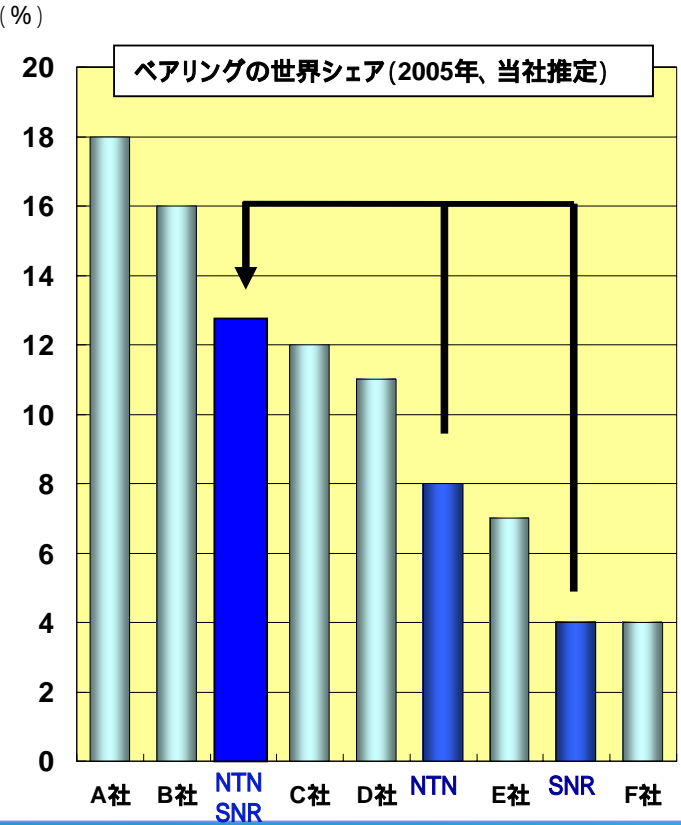
1. 軸受事業：流体動圧軸受



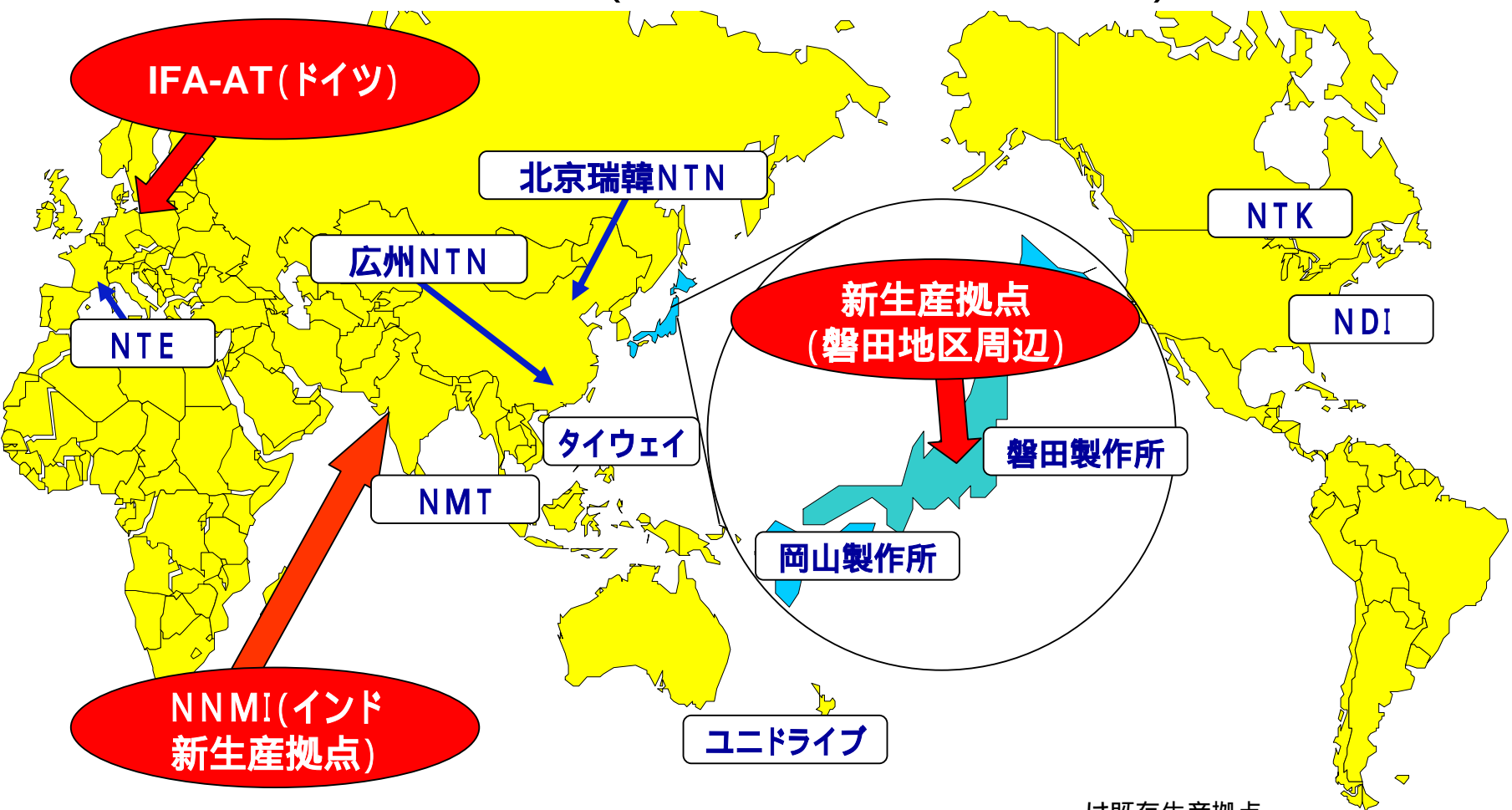
1. 軸受事業(アライアンス)

ルノー社との軸受事業の提携交渉を開始

提携の目的 SNRを欧州拠点として活用



2. 等速ジョイント事業(グローバル製造拠点)



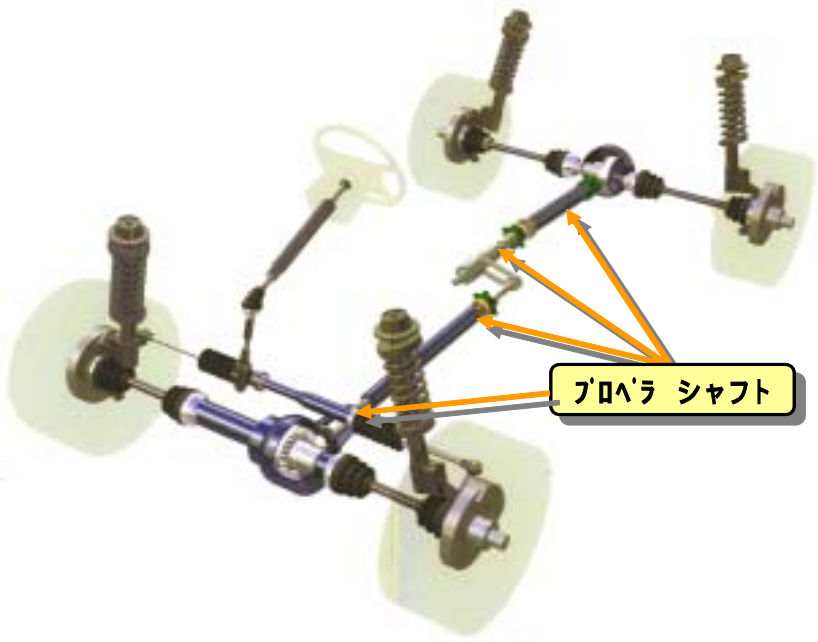
は既存生産拠点
 は新生産拠点

【今期以降の事業戦略】

2. 等速ジョイント事業

日本

- ・Eシリーズを中心とした需要増
- ・プロペラシャフト用増量
- ・新商品開発



(億円)

1,400

1,200

1,000

800

600

400

200

0

売上高推移



プロペラシャフト用等速ジョイント



2. 等速ジョイント事業

北米

- ・急激な需要増対応と収益力強化
- ・プロペラシャフト用増量対応

NDI(アメリカ:インディアナ)



(億円)

1,400

1,200

1,000

800

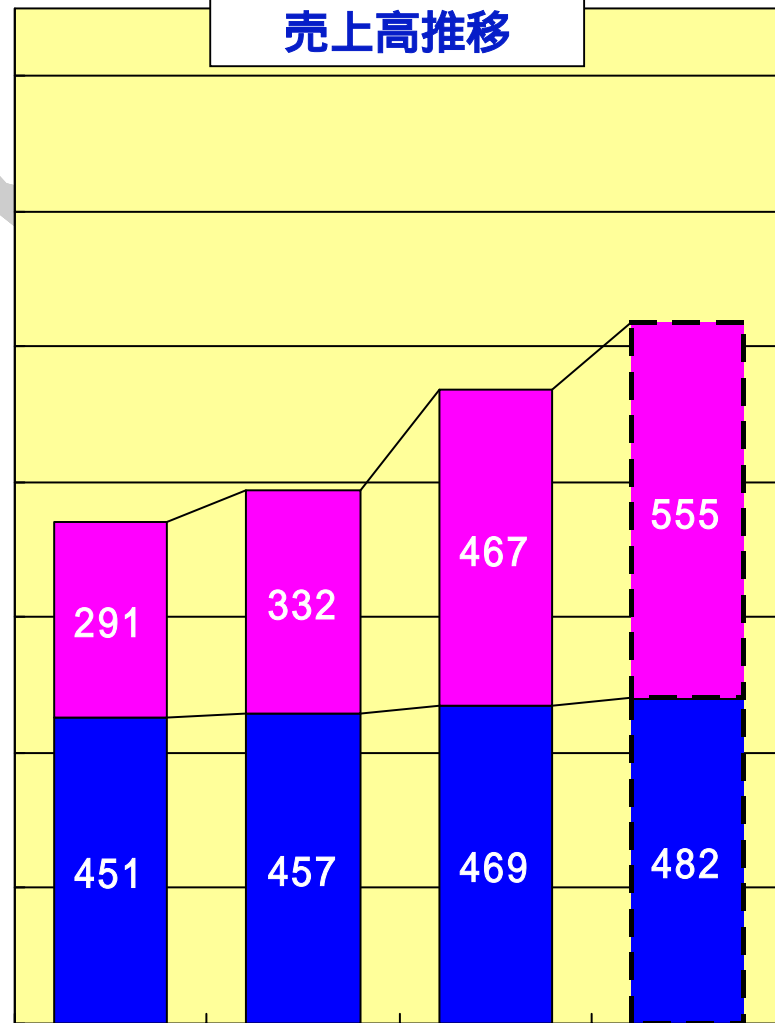
600

400

200

0

売上高推移



04/3期

05/3期

06/3期

07/3期

■ 日本 ■ 北米

2. 等速ジョイント事業

欧州

戦略的アライアンスによるシナジー効果の創出

- ・ VWグループへの本格参入
- ・ ルノー社向け以外の顧客開拓

IFA-AT社(ドイツ)



(億円)

1,400

1,200

1,000

800

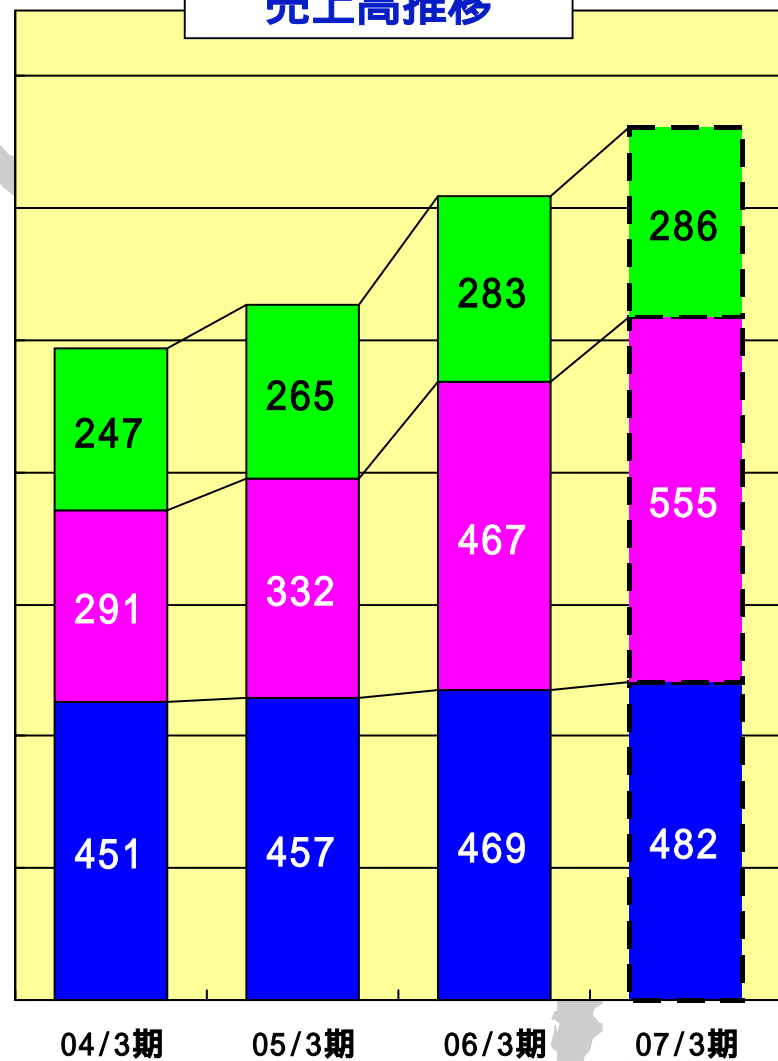
600

400

200

0

売上高推移



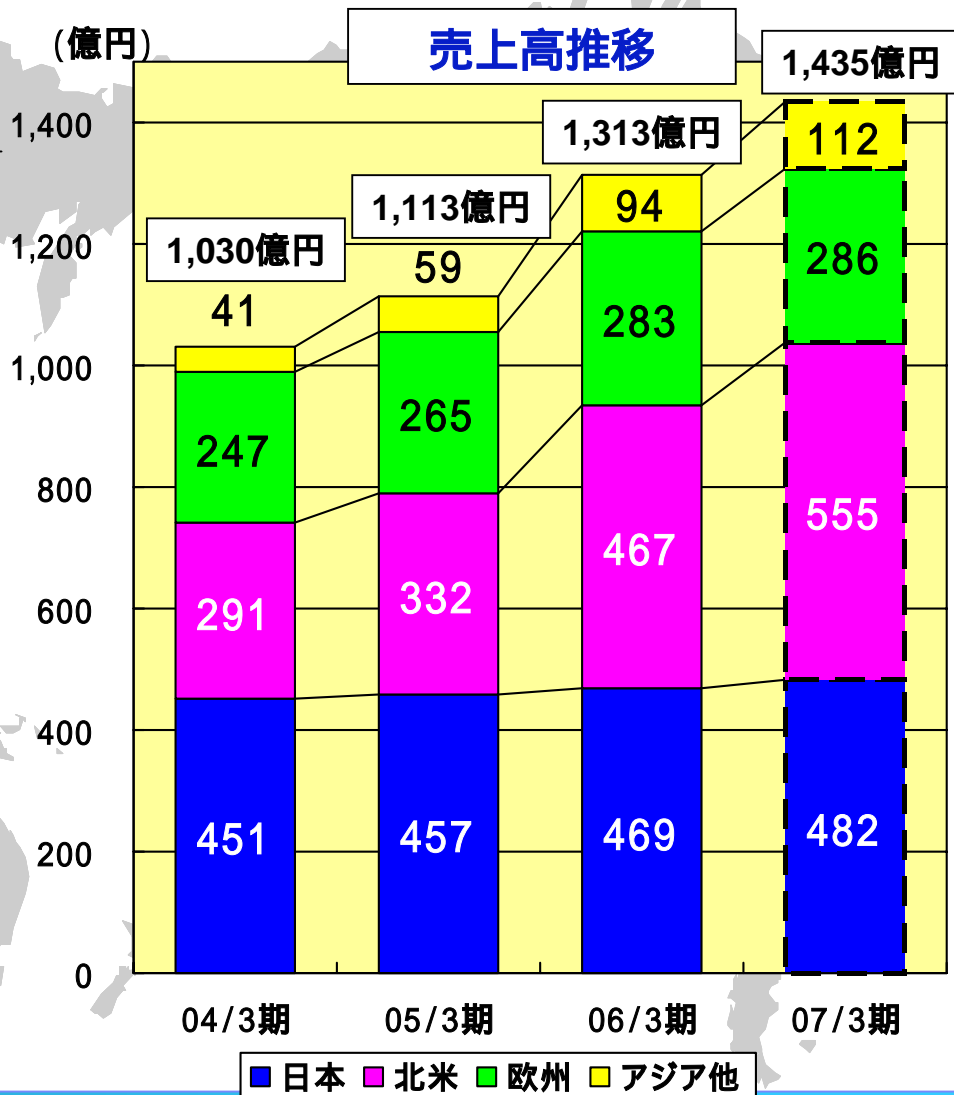
■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州

2. 等速ジョイント事業

アジア他

- ・ 東南アジア・中国・韓国での需要増対応
- ・ NMT能力増強
- ・ 広州NTN能力増強
- ・ インドでの生産開始(2007年3月)

NNMI(インド)



【今期以降の事業戦略】

3. アクスルベアリング事業

(億円)

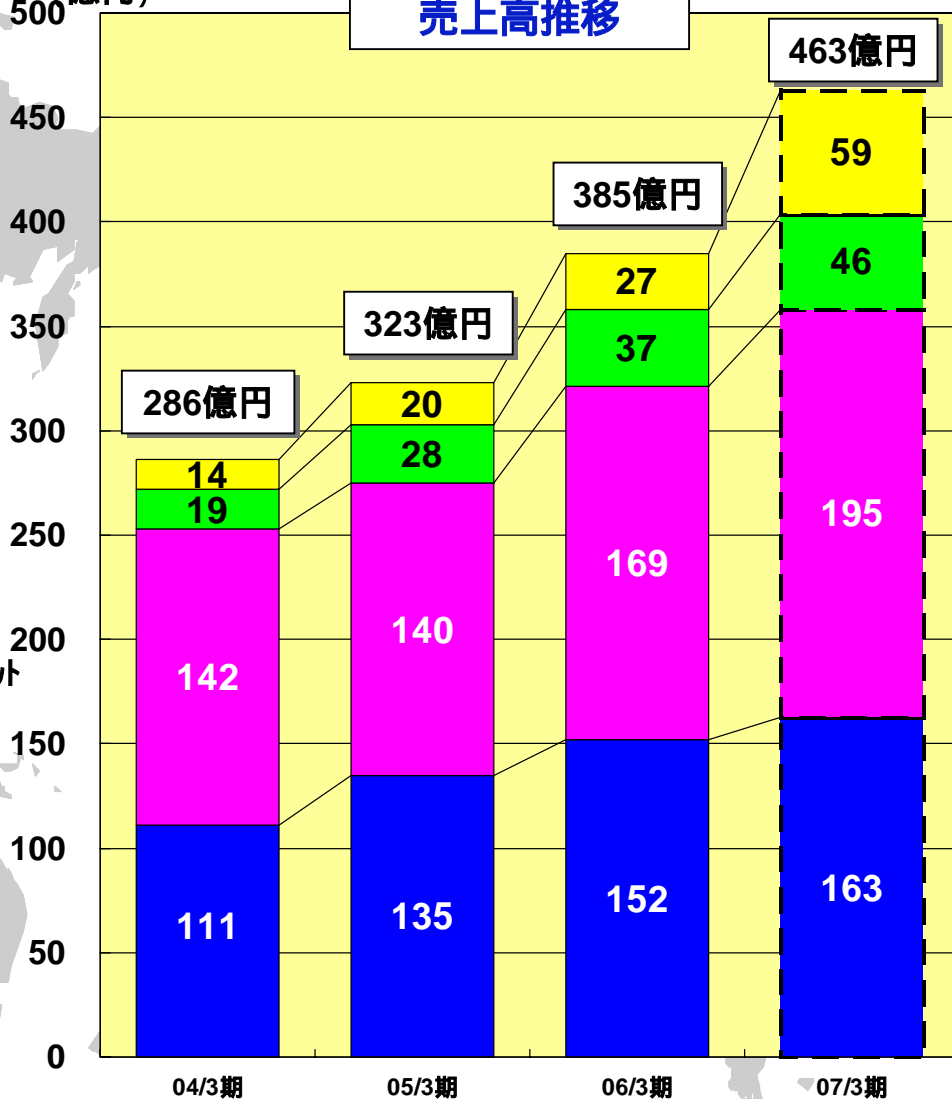
【今後の拡大が期待される新商品投入】



【世界中で能力拡大】

アクスルベアリングライン増設

- 日本 岡山製作所
- アメリカ ANBM
- 中国 上海NTN
- タイ NMT



■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州 ■ アジア他

4. 新中期経営計画

社会に貢献する企業

人を活かす企業

No.1事業を有する企業

新中期
経営計画
(3カ年)

飛躍21

企業価値向上

事業構造改革
NEW Plan21

体質改革

2006年3月期決算と 2007年3月期見通し(連結)

平成18年5月18日

NTN株式会社

専務取締役 近藤達生

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

. 2006年3月期決算と2007年3月期見通し(連結)

1. 経営成績の成果
 - (1) 主な成果と課題
 - (2) 連結損益
2. 売上高
地域別・部門別売上高
3. 営業利益増減説明
 - (1) '06/3月期
 - (2) '07/3月期
4. 所在地別売上高・営業利益(率)
5. 棚卸資産
6. 有利子負債
7. 設備投資・減価償却費
8. キャッシュ・フロー

1. 経営成績の成果

(1) 主な成果と課題

2006年3月期決算の成果

- ・連結営業利益率の向上 8.7%達成(前期 8.5%)
- ・総資本利益率(ROA)の向上 ROA 3.6%(前期 3.4%)
- ・株主資本利益率(ROE)の向上 ROE 11.5%(前期 11.1%)
- ・期末配当1円増配 年11円

2007年3月期の課題

- ・中期経営計画「飛躍」の総仕上げ
- ・収益力の向上
- ・資産効率の改善

1. 経営成績の成果

(2) 連結損益

単位: 億円

	'05年3月期 実績	'06年3月期 実績	'07年3月期 見通し	対前期増減	
				'06年3月期	'07年3月期
				-	-
売上高	3,883	4,348	4,650	465	302
営業利益	332	376	430	44	54
(営業利益率)	(8.5%)	(8.7%)	(9.2%)	(0.2%)	(0.5%)
経常利益	284	328	360	44	32
特別損益	18	24	19	6	43
当期純利益	167	196	240	28	45
為替レート					
US \$	107.6	113.3	110.0	5.7	3.3
EURO	135.2	137.8	135.0	2.6	2.8
ROE	11.1%	11.5%	12.6%	0.4%	1.1%
ROA	3.4%	3.6%	4.2%	0.2%	0.6%
棚卸資産回転率(回)	4.2	4.1	4.8	-0.1	0.7

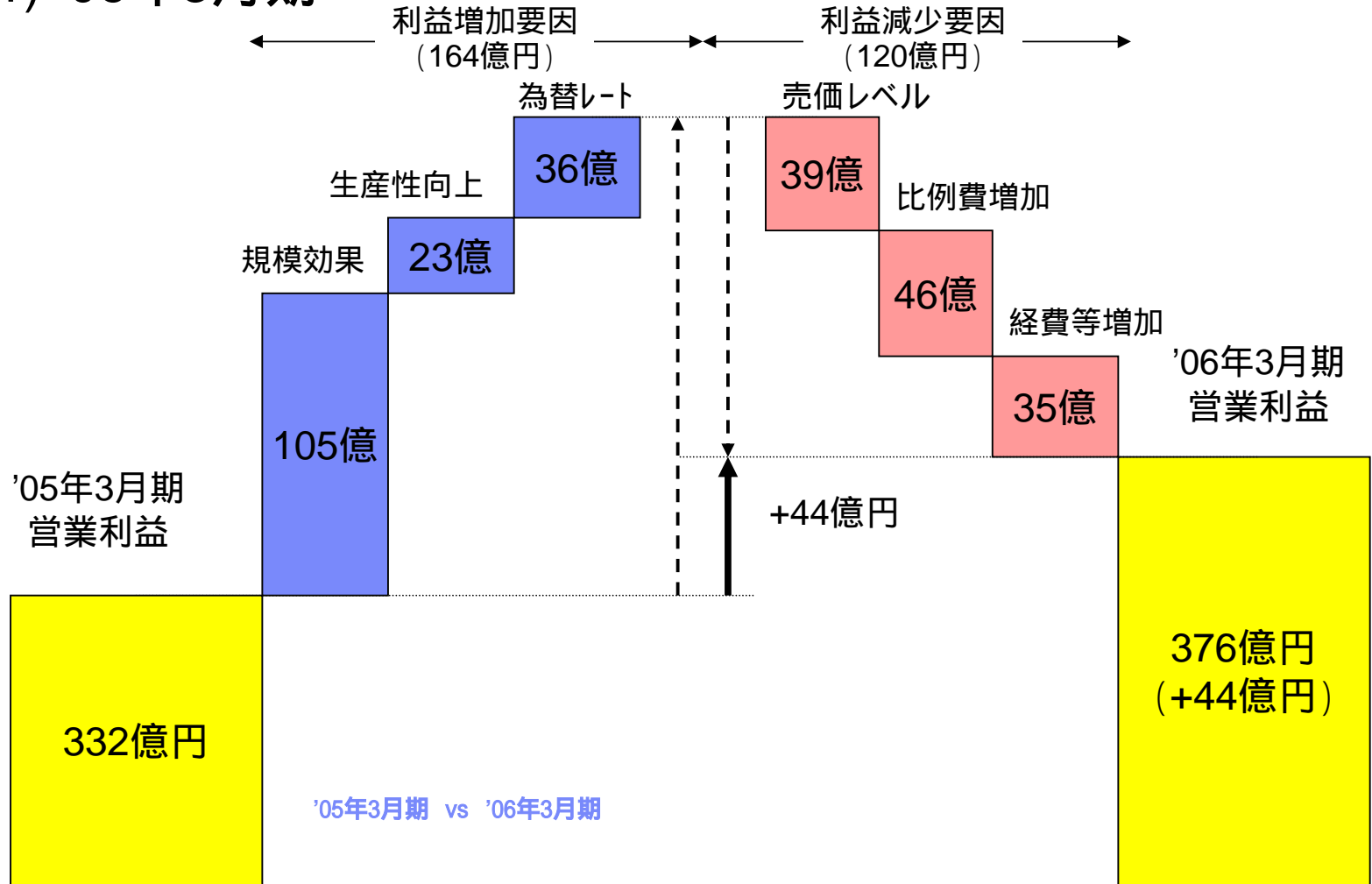
2. 売上高 地域別・部門別売上高

単位: 億円

		'05年3月期 実績	'06年3月期 実績	'07年3月期 見通し	対前期増減			
					'06年3月期 -		'07年3月期 -	
				量		為替		
日 本	軸 受	1,199	1,278	1,360	79	0	82	0
	等 速 シ ョ イ ン ト	457	469	482	12	0	13	0
	精密機器商品等	244	230	248	14	0	18	0
	合 計	1,900	1,977	2,090	77	0	113	0
北 米	軸 受	578	645	662	30	37	34	17
	等 速 シ ョ イ ン ト	332	467	555	111	24	103	15
	精密機器商品等	10	8	13	2	0	6	1
	合 計	920	1,120	1,230	139	61	143	33
欧 州	軸 受	342	368	373	18	7	15	10
	等 速 シ ョ イ ン ト	265	283	286	12	5	9	6
	精密機器商品等	18	18	16	1	0	2	0
	合 計	626	669	675	31	12	22	16
ア ジ ア 他	軸 受	369	476	527	85	23	62	11
	等 速 シ ョ イ ン ト	59	94	112	30	6	21	3
	精密機器商品等	10	12	16	1	1	5	1
	合 計	437	582	655	115	30	88	15
合 計	軸 受	2,488	2,767	2,922	213	66	193	38
	等 速 シ ョ イ ン ト	1,113	1,313	1,435	165	35	146	24
	精密機器商品等	282	268	293	16	2	27	2
	合 計	3,883	4,348	4,650	362	103	366	64

3. 営業利益増減説明

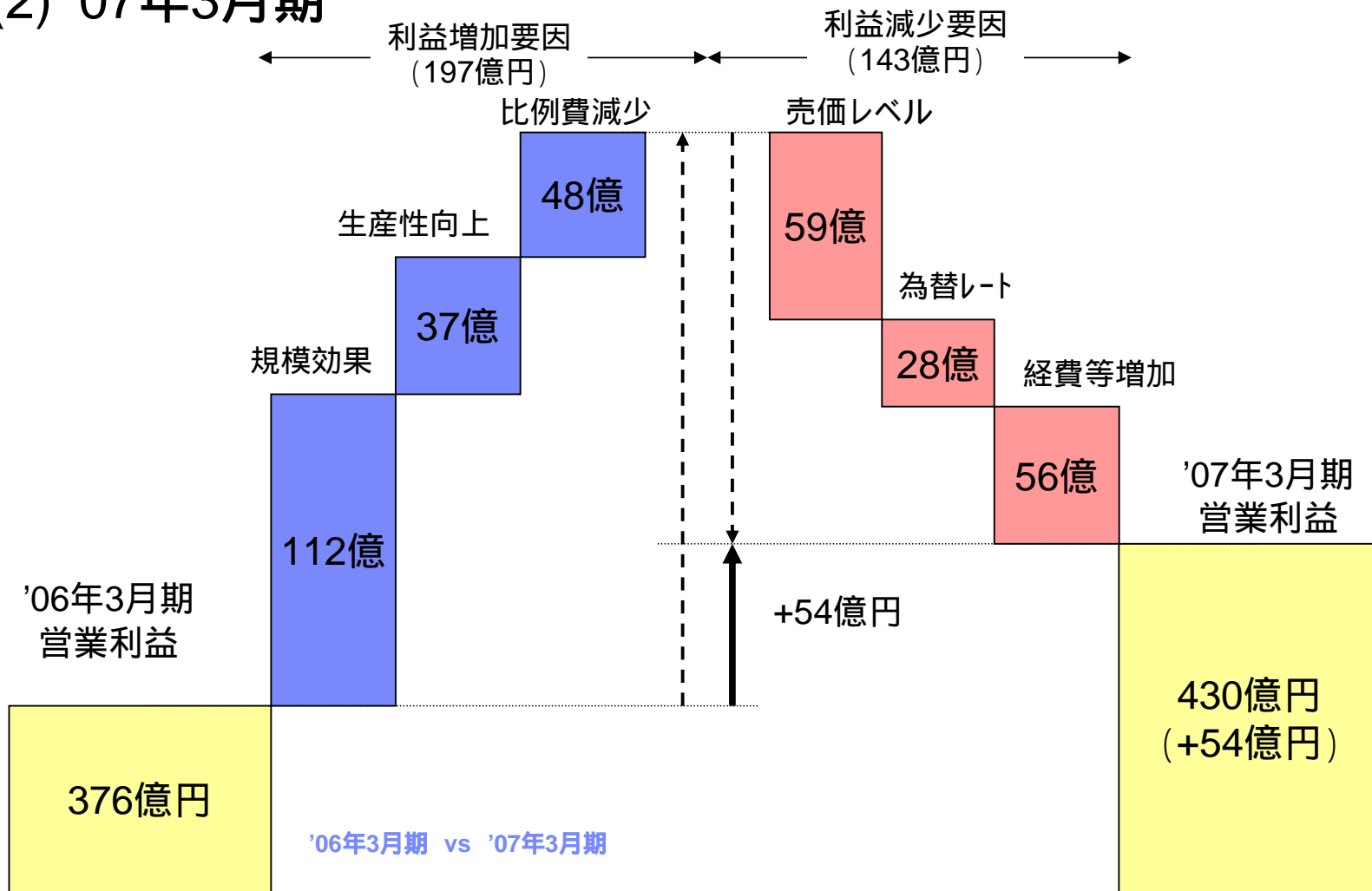
(1) '06年3月期



'05年3月期 vs '06年3月期

3. 営業利益増減説明

(2) '07年3月期

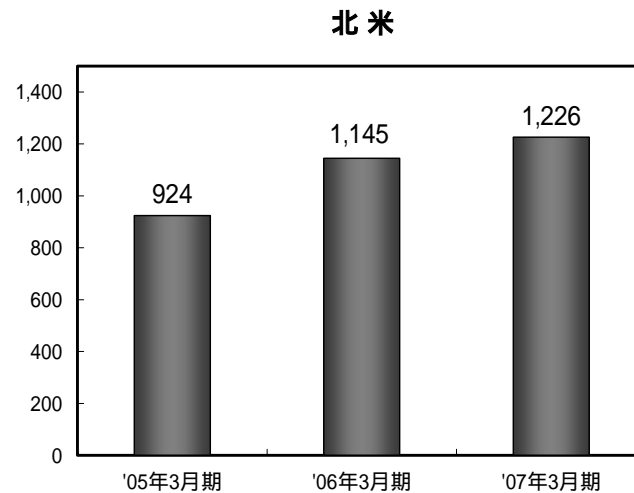
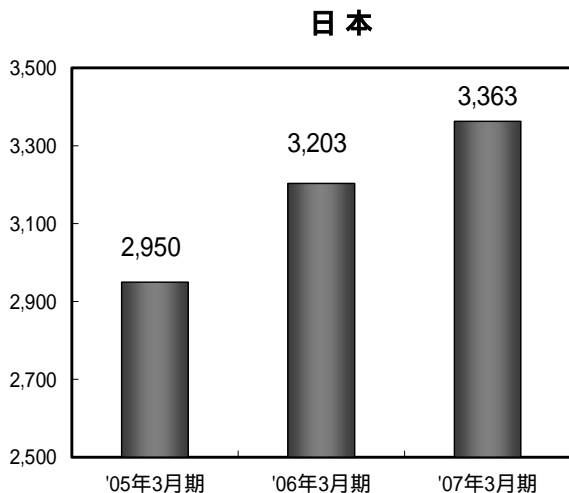


'06年3月期 vs '07年3月期

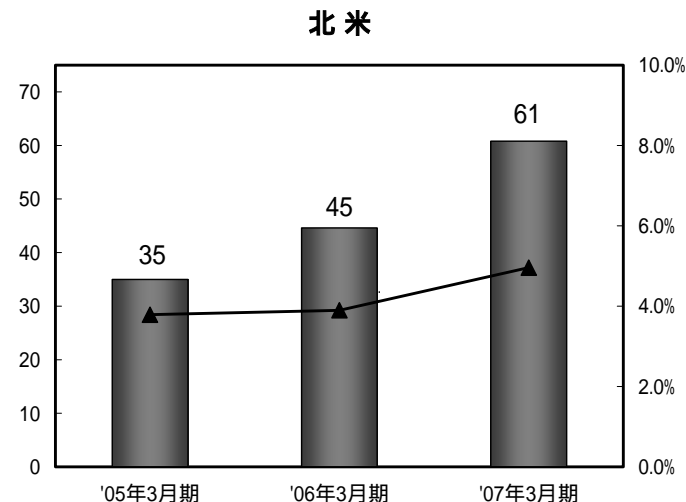
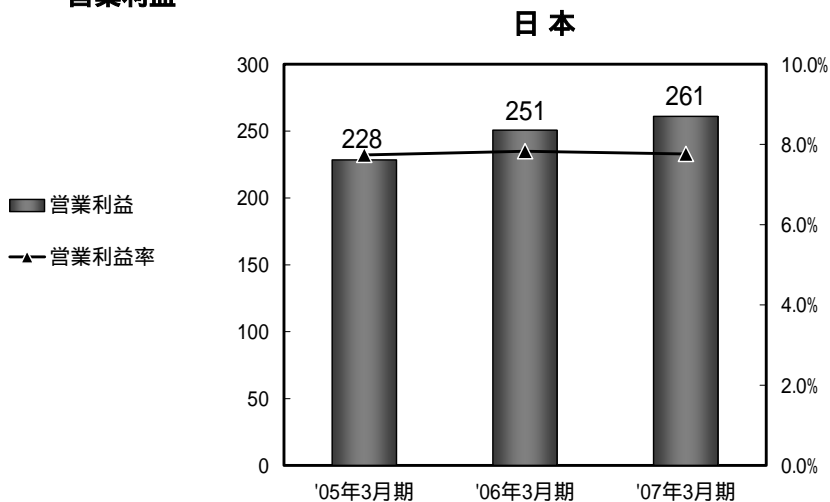
4. 所在地別 売上高・営業利益(率)

単位: 億円

・売上高



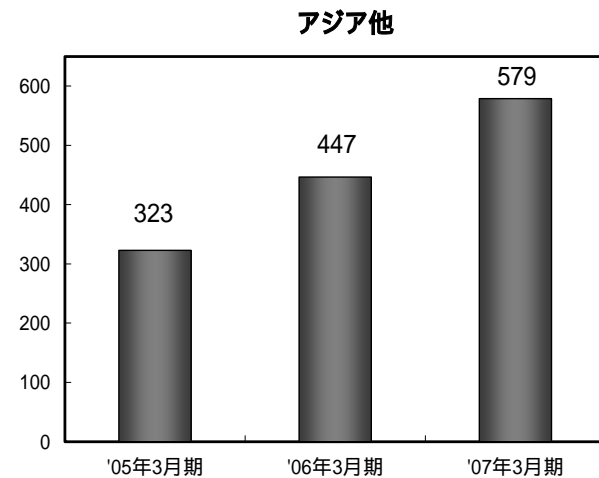
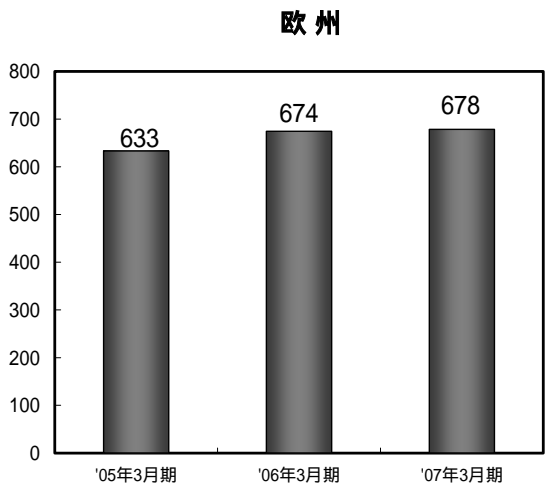
・営業利益



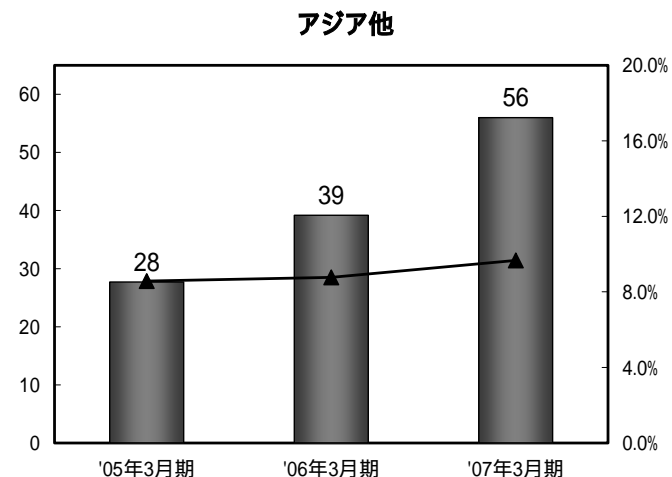
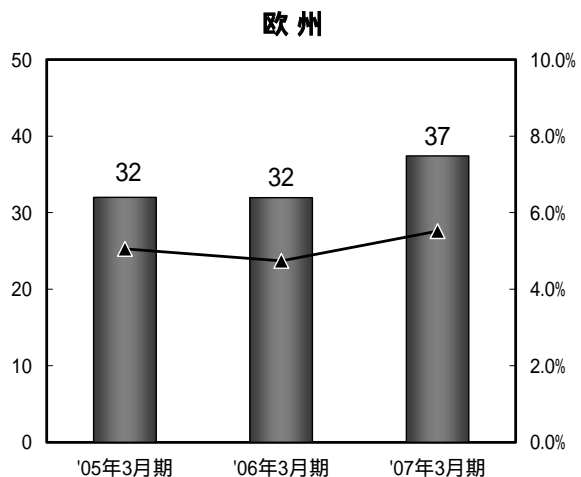
4. 所在地別 売上高・営業利益(率)

単位: 億円

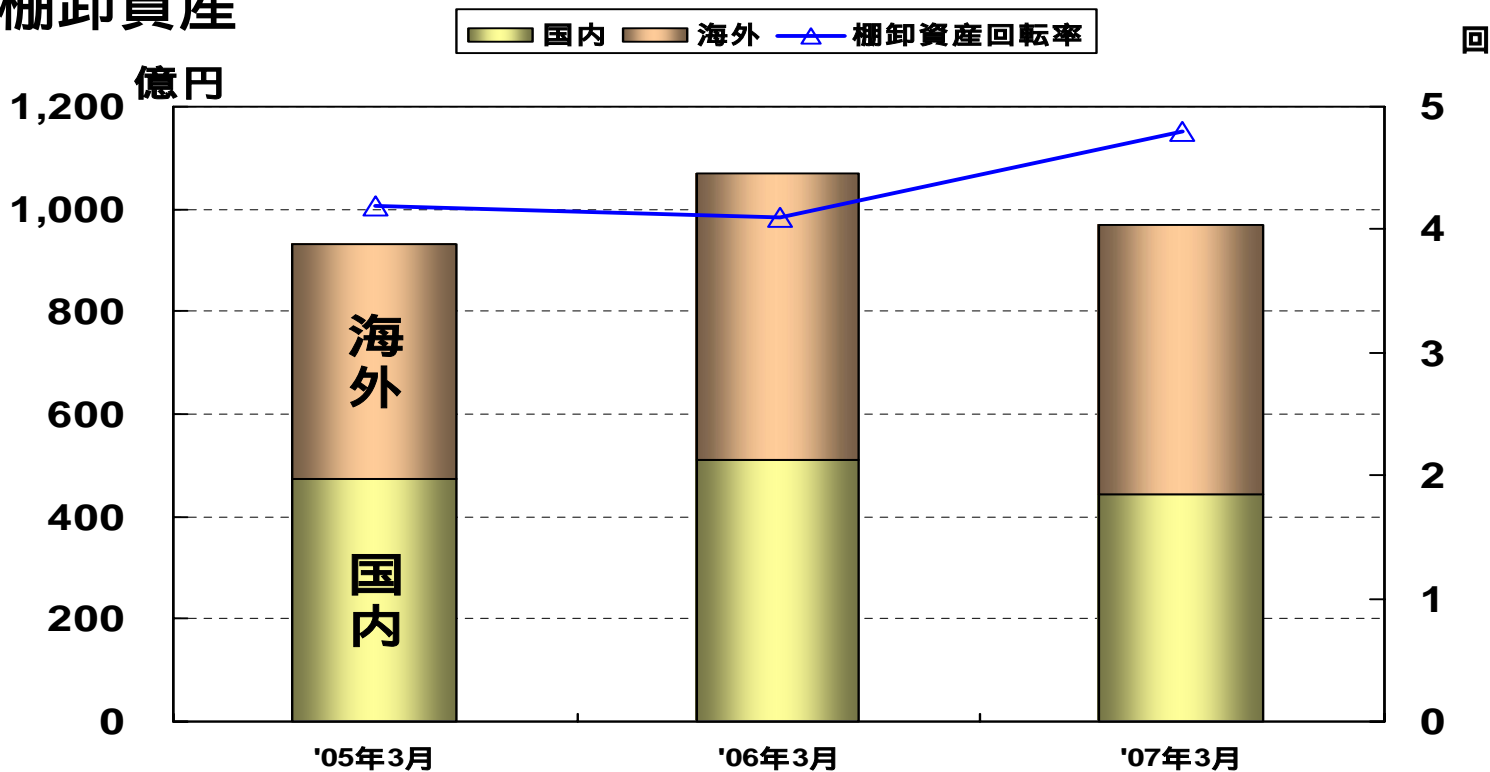
・売上高



・営業利益



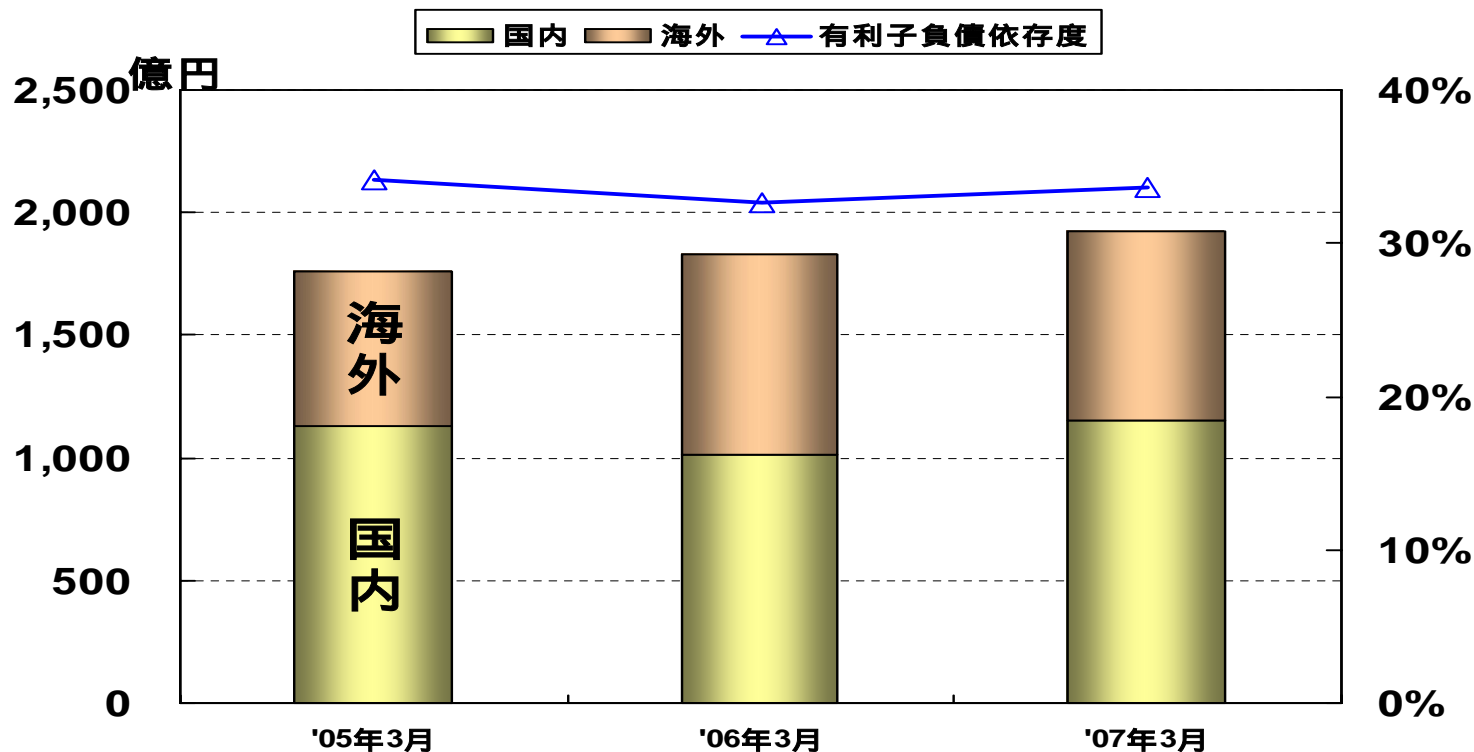
5. 棚卸資産



(単位: 億円)

	'05年3月 実績	'06年3月 実績	'07年3月 見通し
棚卸資産	932	1,070	969
(国内)	(474)	(509)	(442)
(海外)	(458)	(561)	(527)
棚卸資産回転率	4.2回	4.1回	4.8回

6. 有利子負債



(単位: 億円)

	'05年3月 実績	'06年3月 実績	'07年3月 見通し
有利子負債	1,762	1,832	1,923
(国内)	(1,131)	(1,014)	(1,149)
(海外)	(631)	(818)	(774)
有利子負債依存度	34.1%	32.6%	33.6%

7. 設備投資・減価償却費

(単位:億円)

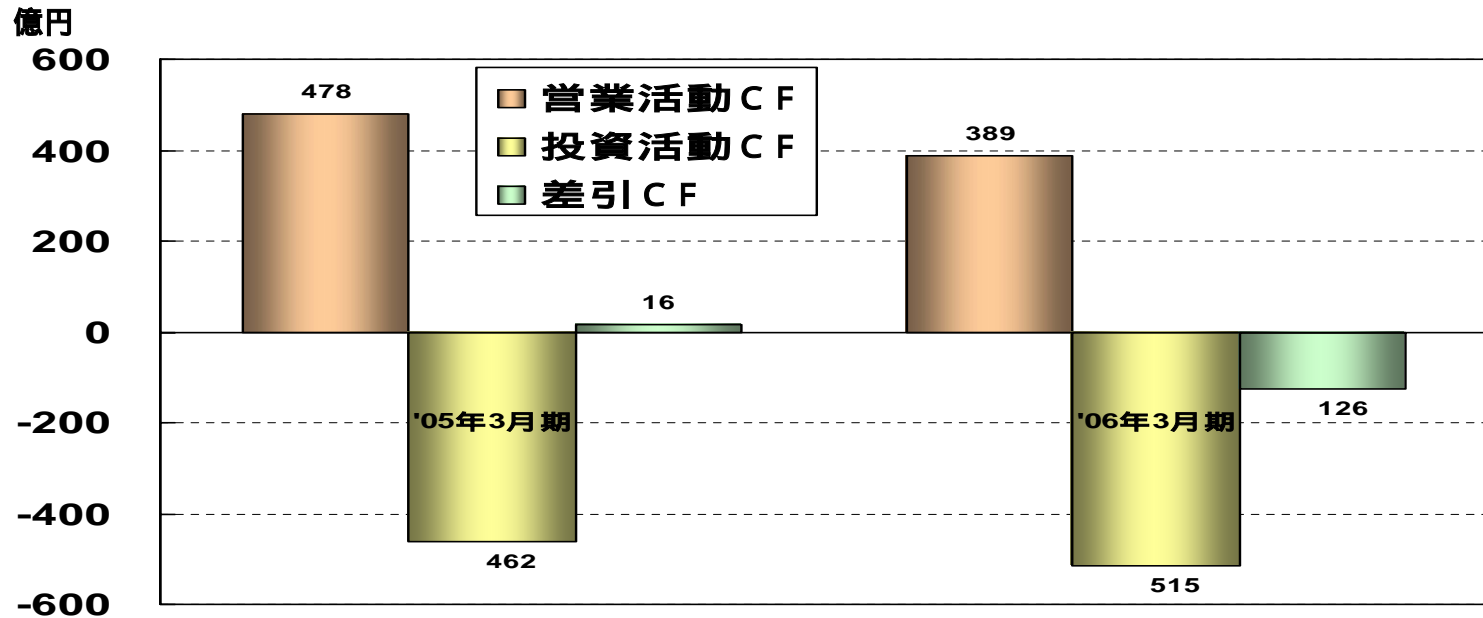
	'05年3月期 実績	'06年3月期 実績	'07年3月期 通期見通し
設備投資	497	493	450
(国内)	(262)	(259)	(260)
(海外)	(235)	(234)	(190)

対前期増減	
-	-
4	43
(3)	(1)
(1)	(44)

	'05年3月期 実績	'06年3月期 実績	'07年3月期 通期見通し
減価償却費	249	286	329
(国内)	(155)	(170)	(194)
(海外)	(94)	(116)	(135)

対前期増減	
-	-
37	43
(15)	(24)
(22)	(19)

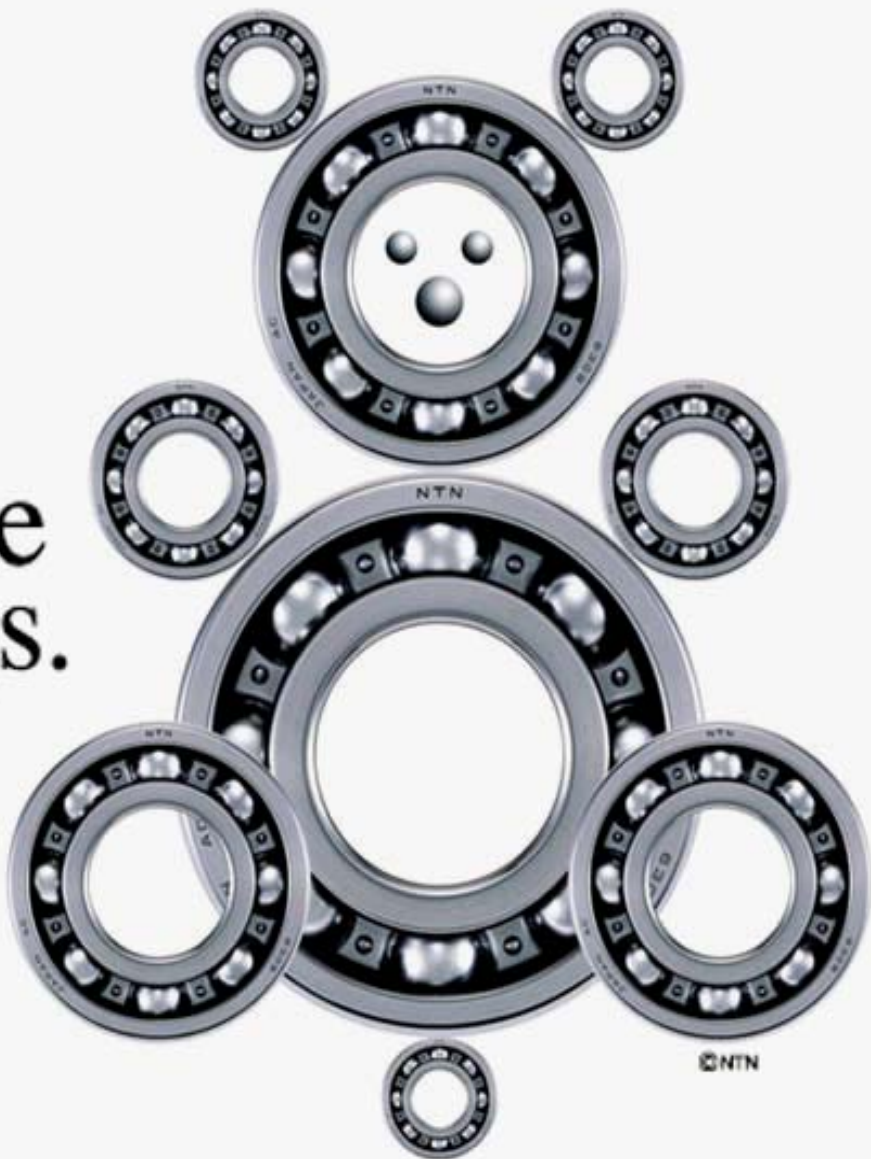
8. キャッシュ・フロー



(単位: 億円)

	'05年3月期 実績	'06年3月期 実績
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー	478	389
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー	462	515
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー	67	33
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額	6	5
・ 現金及び現金同等物の増加額	89	154

We make Bearings.



For New Technology Network

NTN[®]

NTN corporation
<http://www.ntn.co.jp>

©NTN